

実用段階	対象施設	水道	取水施設	導水施設	浄水施設	送配水施設	給水装置	その他 ()		
実証段階		下水道	汚水処理施設	汚泥処理施設	ポンプ場施設	管路施設				
目的		点検調査		劣化予測		施設情報の管理・活用		その他 ()		
要素技術	人工衛星	AI	ビックデータ解析	IoT	センサー	ロボット	ドローン	TVカメラ	スマートメーター	その他 (3Dモデル)

下水道維持管理クラウドサービス「すいクラ」とBIM/CIM施設管理クラウド「BIMSTOK」を組み合わせた下水道処理施設の維持管理DX技術

○NIX JAPAN株式会社・株式会社アーリーリフレクション

技術評価等の実績

➤ NETIS登録番号:KT-240070-A・新技術名称:施設維持管理システム「BIMSTOK」

受賞実績

【実証技術の概要】

- 本技術は、下水道維持管理クラウドサービス「すいクラ」とBIM/CIM施設管理クラウド「BIMSTOK」を組み合わせ、下水処理場・ポンプ場施設の点検・維持管理業務をデジタル化する技術です。
- 本技術は、「スマートフォン点検アプリ」「クラウドプラットフォーム」「AIアシスタントを活用した3Dモデルビューア」の3つから構成されます。
- 現場入力・帳票作成・状況共有の属人化を解消し、点検入力時間の短縮、帳票作成工数の削減、及び3D可視化による予防保全への発展性を実証します。

■ システム構成イメージ（下水道維持管理クラウドサービス「すいクラ」×BIM/CIM施設管理クラウド「BIMSTOK」）

① 現場（点検員）

- スマホで点検入力
- 二次元コードで設備を即特定
- 写真タグ付け
- オフライン対応
- 異常時アラート



② すいクラクラウドプラットフォーム

- 点検予定／実績・承認ワークフロー
- 設備台帳（諸元）とAPI／CSV連携
- 点検履歴の一元管理・不整合解消
- Excel出力による帳票作成支援
- 設備IDによる3Dモデル呼び出し



台帳作成支援

③ BIMSTOK（3D×AIアシスタント）

- Webビューアで3Dモデル閲覧
- 自然言語（AI）でモデル操作、情報検索
- 設備IDで該当箇所を即座に表示
- 事前確認・補修計画に活用



3Dモデル



ブラウザでの3D閲覧



AIアシスタント

■ 期待効果（Nix JAPAN試算・実証で検証する定量指標）

点検入力時間 -30%～50% / 入力エラー率 -50% / 写真紐付け完了率 95%以上
3Dリンク到達率 95%以上 / 帳票作成時間 -50% / データ整備時間 -30%

【実証フィールド等】

実証フィールド	実証実施者	実証期間	実用化 想定時期	活用補助金等
市原市	市原市 NIX JAPAN株式会社 株式会社アーリーリフレクション	令和8年度	令和9年度	
特許	➤ BIMSTOK 特許番号:特許第7506201号・発明の名称:情報管理システム（公開日:令和6年6月17日）			
その他				

技術に関する HPリンク

すいクラ <https://nix-japan.co.jp/solution/gesuicloud-dx>
BIMSTOK <https://www.bimstok.com>

問 合 先

所属

NIX JAPAN株式会社 上下水道技術本部

TEL

03-6802-8876

所在地

東京都千代田区東神田二丁目5番12号

E-mail

k.hirano@nix-japan.co.jp